



朝鮮半島との文化交流を示す「^{とう}塔の^{くび}首遺跡」

塔の首遺跡（上対馬町古里）は、比田勝港の北東側、西泊湾を望む丘の上に所在する弥生時代の遺跡です。1971年に発掘調査が行われ、計4基の箱式石棺が発見されました。

石棺の内側や周囲からは、^{ひろがたどうぼこ}広形銅矛や銅釧^{くしろ}※、銅鏡などの青銅器をはじめ、ガラス小玉（約8,000個）、管玉、水晶製棗玉^{なつめ}、鉄斧^{てつぶ}、弥生土器、朝鮮半島系土器など多くの遺物が発見されています。注目すべきは、第3号石棺から国産の広形銅矛2本と弥生土器、朝鮮半島系土器と一緒に出土していることです。出土遺物からは、①広形銅矛が弥生時代後期前半（1世紀頃）には出現していたこと、②一般的には埋納する広形銅矛が対馬では副葬^{ふそ}※する事例があったこと、また③弥生土器と朝鮮半島系土器との年代比較が可能になったことが分かり、学術的に見ても重要な発見だったといえます。

弥生土器が主流の中に、先進的な朝鮮半島系土器が入ってきて、国産の広形銅矛と、朝鮮半島産の銅釧、中国産の銅鏡というように国際性豊かな文化の交流をうかがい知ることができます。

1977年、塔の首遺跡は国史跡に指定されました。現地を訪ねると、発見された箱式石棺を見学することができます。また、上対馬町歴史民俗資料室には、出土遺物や広形銅矛のレプリカが展示されています。

※釧（くしろ）…腕輪のこと。 ※副葬…死者と同じ空間に埋納すること。



「箱式石棺と出土遺物」

今回は、縄文から弥生へ文化が変化していく流れを伝える「住吉平貝塚」を紹介します。

あんにょん！ 韓国語

問い合わせ
文化交流課

☎0920(53)6111

<韓国学校の夏休み>

このコーナーでは毎月、生活に使える韓国語のフレーズをテーマに沿って紹介していますが、今月は韓国の文化をコラム形式で紹介します。

みなさんは夏休みに何をするかもう決めましたか。夏休みの醍醐味はやはり海や山でのバカンスが欠かせないですね。今回のコラムでは韓国の小学生の夏休みの過ごし方についてお話しします！

韓国の学校は、春休みが短い分、夏・冬休みが長くなっています。夏休みは7月半ばから8月末までが一般的で、中学校・高校では予備校や入試で忙しい生徒を気遣って宿題はほとんど出ませんが、小学生には面白い宿題が出されます。

小学校では終業式に何時に寝起きして何をするかなどといった簡単な夏休みの計画表をつくります。先生に計画表を確認してもらうと絵日記ノートをもらいます。毎日絵日記をつけるのは大変ですが、山でカブトムシやトンボの写真を撮ったり、博物館に見学に行ったりした日の絵日記は楽しみになりますね。また、科学科目の宿題でトマト育て、豆育てなどがあります。トマトや豆などの種と少量の土をもらって夏休みの間に育てるのですが、丁寧に育てることで観察力を育むことができます。最後に読書をして感想文を書くなどしていたら、あっという間に2学期が始まります。

宿題が多くても、焦らずコツコツとやれば充実の夏休みになると思います。ちなみにみなさんの夏休みの中で一番の思い出は何がありますか。今回、みんなと夏休みの計画や思い出について語るのはいかかでしょうか。



対馬市国際交流員
アン・ソミン
安 昭 玟



問い合わせ 地域づくり課 ☎0920(53)6111

対馬市島おこし協働隊facebookページ↑



令和4年6月1日付で着任した 新隊員を紹介します



●プロフィール

氏名：大野 亜寿沙 おおの あずさ

着任日：令和4年6月1日

ミッション：コミュニティ支援担当
(南部担当)

所属：地域づくり課

●コミュニティ支援担当とは？

各行政区、地域団体などの活動支援や地域と行政の「パイプ役」を担い、地域支援にかかる地域住民のニーズ調査、それに基づく地域支援策の検討と実践を行い、対馬のコミュニティ社会の維持と強化を図ります。

対馬に来たばかりでまだまだ知らないことが多くありますので、皆さまに対馬の魅力を教えていただきたいです！そして自分自身も対馬を楽しみながら対馬の魅力を多くの人に知ってもらえるよう活動していきます。

外から見る対馬、中から見る対馬それぞれから課題点を発見し、それを解決につなげられるような提案をしたいです。

たすけあい通信

Vol.57

問い合わせ

対馬市社会福祉協議会

☎0920(58)1432

対馬市地域包括ケア推進課

☎0920(53)6111

続・のってみんな♡唐崎岬号

今月は、本年1月号でもご紹介したドライブサロン「のってみんな♡唐崎岬号」のその後の取り組みについてご報告します。市内各地において困りごととして、移動・外出の問題が挙げられていますが、豊玉町西ブロック（卯麦～廻地区管内）では協議体委員※が中心となり「その困りごとを少しでも解決できないか…」との思いから移動・外出の助け合いの取り組みが始まりました。そして、現在では、近隣の四里地区（糸瀬～貝針地区管内）にも、活動範囲を拡大しています。

取り組みを周知するため、区長さんにも協力を得て、毎月チラシを配布していただいたり、介護予防自主グループにもお邪魔して広報活動を行ったり、少しずつですが、この取り組みが認知され、使用する車両も覚えていただけるようになりました。協力者の方々も「参加者が増えており、車内で談笑している姿を見てとても嬉しい！今後も長く活動を続けていきたい!!」と語っておられました。

私たちもこのような活動に少しでもお手伝いすることができて、大変嬉しく思います。

※ 住民同士で助け合い活動の推進について話し合う組織の委員

第2層生活支援コーディネーター 堀江、齋藤



この看板が目印♪



お願いしま～す！



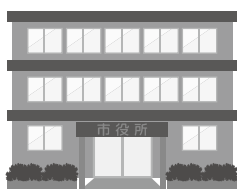
メンバー募集中で～す♡

国民年金保険料免除などの申請について

保険料が納め忘れの状態で、万一、障がいや死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

令和4年度分（令和4年7月分から令和5年6月分まで）の免除などの受付がこの7月から始まっています。経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度（50歳未満）」がありますので、市役所年金窓口で手続きをしてください。

また、申請時点の2年1か月前の月分までさかのぼって申請することができますので、失業などにより保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていた期間がある方は、失業した証明（雇用保険被保険者離職票など）を持参のうえ、市役所年金窓口または年金事務所へご相談ください。



長崎北年金事務所の出張年金相談

- と き 8月24日(水) 14:00～17:00
ところ 対馬市役所豊玉庁舎
- と き 8月25日(木) 9:00～15:00
ところ 上対馬総合センター

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。

★予約受付期限 8月19日(金)まで

★予約先 ☎095(861)1387

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999



フリマサービスでのトラブルについて

～消費生活センターは、**個人間取引**のトラブルには**介入できません!**～

【相談事例】 欲しかったブランドの財布が、フリマアプリに出品されており、購入した。ところが、届いた商品は、すぐに偽物だとわかった。出品者に返品を申し出たが応じてもらえず、アプリ運営事業者に相談したら「当事者間で話し合うように」と返答され、対応してもらえない。

【消費者へのアドバイス】 偽物と知りながら、本物として出品すると詐欺罪が適用される可能性があります。フリマアプリ運営会社は、取引の場を提供するという立場で、個人間取引となるため、自己責任となります。トラブルが発生した際には、当事者間で解決するのが原則となっています。個人間取引を行う際は、取引相手の取引履歴や評価をよく確認し、信頼できる相手かどうかしっかり見極めましょう。



トラブルを避けるため、利用規約をよく読み、ルールやマナーを守ることが大切です。相手に禁止行為を持ちかけられても、応じないようにしましょう。困った時は、一人で悩まずに対馬市消費生活相談所に相談してください。



みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進室
☎0920(53)6111

ごみのない美しい対馬を次世代に。そして、気候危機を乗り越えるために

6月14日、SDGs未来都市である対馬市は、対馬、日本、そしてこの地球の美しい自然を未来へつなぐため、ごみをゼロにしていく不断のチャレンジを進めることを内外に表明する「ごみゼロアイランド対馬宣言」(以下「ごみゼロ宣言」)と、誰一人取り残さず、いつまでも安心安全に暮らせる持続可能なしま社会の実現を目指し、2050年脱炭素に向けた国際社会の気候変動対策に協調しながら不断のチャレンジを行うことを内外に表明する「気候危機を回避して持続可能なしまの実現を目指す宣言」(以下「気候危機宣言」)の2つを宣言しました。

ごみゼロ宣言を契機に、4R(リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル)の取り組み、ごみのポイ捨てや不法投棄の防止などさらなる推進を図り「島内で生じるごみ」と「島外から流れつく海ごみ」両方に対するアプローチを通じてごみの発生抑制に努めます。

また、気候危機宣言の方では、温室効果ガスの削減と吸収による気候変動の「緩和策」と、すでに起きている気候変動の影響を和らげ、あるいは起こり得る影響を回避する「適応策」の両方のアプローチから気候変動対策に努めます。

ごみのない美しい対馬を実現し、そして、対馬の環境・社会・経済を脅かす気候危機を乗り越えるには、市民の皆さまをはじめ、地域団体や企業などとの協働が必要不可欠です。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

<4Rとは>

- Refuse(ごみになるものを買わない、使わない)
- Reduce(ごみになるものを減らす)
- Reuse(一度使用したものを繰り返し使う)
- Recycle(廃棄物を原料として新製品に再資源化する)

<気候危機とは>

気温および気象パターンの長期的な変化を気候変動といいます。地球温暖化によって気候が変動し、人類存続にとって様々な影響を及ぼしています。「気候危機」とは気候変動よりも緊急性の高い状況を指して使われるようになった言葉です。



つしま図書館
☎0920(52)3900

『読書感想文全国コンクール』『長崎県読書感想文コンクール』『西日本読書感想文コンクール』の課題図書を児童書おすすめコーナーに準備しています。予約・貸し出しはできますが、貸出期間の延長はできませんのでご注意ください。

8月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

新刊



一般書

スタッフロール

(文藝春秋)

深緑 野分/著

戦後のハリウッドで奮闘した特殊造形師と、現代ロンドンのCGクリエイター。特殊効果の“魔法”によって、“夢”を生み出すことに人生を賭した2人の女性クリエイターの魂が時を越えて共鳴する愛と真実の物語です。

新刊



児童書

みやぎから、

(NHK出版)

佐藤 健・神木 隆之介/著

佐藤健と神木隆之介が宮城の魅力を求めて訪ね歩くビジュアル対話集。現地の人々との出会いを通して、伝統芸能や風習の継承、産業や文化の創造、震災の記憶の伝承などに向き合い、これからの暮らしのあり方を模索します。

新刊



せかいのくにでいただきます！

(講談社)

野村 たかあき/著

せかいの「おいしい」を見に行こう！アルゼンチンの日曜日、家族や親戚が集まって食べる肉料理のアサード、アメリカ・ニューヨークの屋台のホットドッグ…。日本を含む14か国のおいしい料理を描いた楽しい絵本です。

新刊



みんなが知りたい! 世界の「絶滅危惧」動物がわかる本

(メイツ出版)

今泉 忠明/監

ツシマヤマネコ、コウノトリ、オオサンショウウオ、アユモドキ、ベッコウトンボ…。日本に生息する希少でおもしろい生きもの66種のくらしを写真とともに紹介。詳しい特徴やデータ、分布、豆知識なども掲載しています。